

会長あいさつ



一つの節目として、その時に会う喜び、これもまた出会いとすれば、なんとも晴れがましく盛大な出会い——10周年記念式典であり、祝宴でございました。

しかも福岡市長代理として加藤助役、そして川村ガバナー、素晴らしいご講演をいただいた末永元R I理事などたくさんの方々に祝福されたひととき、ほんとうに全会員がともにかみしめた大きな喜びでありました。

本来、このような式典にさいしては、創立時のあれこれをしるべき、今日あることを皆さまに感謝申し上げるべきところですが、ここではどうしても、つい3ヶ月前に他界されました平野特別代表のことを、避けて通ることは出来ません。

当北クラブの理念である『手づくりクラブ』の提唱とその実践、また、その関連としてボーイスカウト福岡第14団の設立と育成、そして、この記念日に設置される福岡市立こども病院のビデオライブラリーなど、そのほとんどのルーツが平野さんにあります。

いずれにしても、これまでは新家バスターガバナーとともに、このような偉大な先輩の庇護のもとで、安穩の毎日であったかもしれません。

しかし、その10年は終わりました。

会員数がピーク時の1割減というきびしい状況をふまえて、いまこそ、まさにリストラをしなければなりません。ときあたかも、次年度のR Iのテーマは『行動に信念を……信念は行動に……』であります。

10周年を契機として、つぎの20周年のために、いま一度『手づくりクラブ』の原点に立ち返り、信念をもって楽しく行動力にあふれた福岡北ロータリークラブの再構築に邁進してまいりたいと思います。

これからも、どうぞより一層のご指導ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

福岡北ロータリークラブ会長 葉山 孝